

食育だより

平成29年5月

尾道市立向東小学校 No. 2

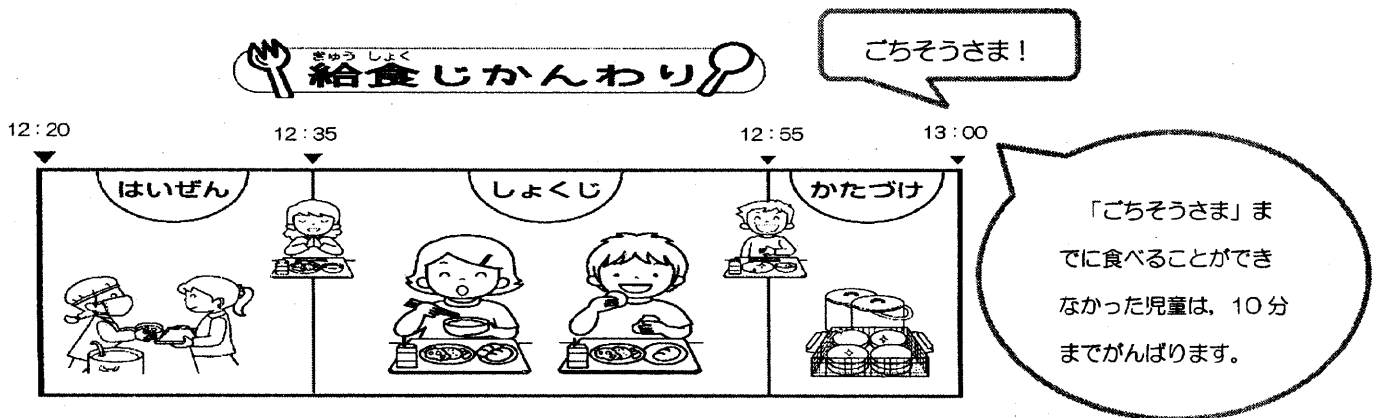
文責 栄養教諭(家部)

さわやかな初夏の季節を迎えています。急に朝晩涼しくなり、体調を崩している児童も出ています。もうすぐ運動会。練習の真っ最中です。児童たちの元気のよい声が、校内に響き渡っています。

～お返事をありがとうございました。～

食育だよりに「給食について、ご意見・ご感想をお寄せください。」とコーナーを設けたところ、早速お返事をいただきました。子どもさんが給食を楽しみにしてくださっていること、給食の提供に感謝してくださっていること、どうもありがとうございます。

1年生は、毎日毎日、「ありがとう」の言葉を伝えてくれて、こちらが感謝の気持ちでいっぱいです。また、お家の方からのお返事の中に、「給食時間の会話禁止」についてのご意見がありました。ご意見のように給食時間は、「みんなと会話しながら、楽しく過ごしてほしい時間」です。校内では、放送を聞いたり、友達と話したり、また、学級全体で会話がはずんだりなど、状況に合わせて多様な過ごし方をしています。



学校生活での給食時間は、40分間です。低学年は、準備に時間がかかり、食べる時間が短くなりがちです。また、低学年は、「食べること」と「おしゃべり」の加減ができません。そういったことから、おのずと「おしゃべりはせず、黙って食べましょう。」ということになってしまいます。児童のようすを見ながら、会話のはずむ、楽しい食事時間が過ごせるように取り組んでいきたいと思っています。

～ほめてもらったよ。～

1年生の教室で「お家の方が、食育だよりを読んでくれていましたか。」と聞いてみました。すると、ある児童が、「『ちゃんとお礼の言葉を伝えることができ、えらかったね。』と、言ってもらったよ。」と教えてくれました。学校での様子をお伝えし、お家でも話題にさせていただくことで「食べる意欲や食べ物への関心」などへつなげていきたいと考えています。ご協力をお願いいたします。

毎日、児童に出会って思うのは、「とてもかわいいな。」ということです。廊下で出会うと配膳室前の献立表を見たり、「きょうの献立は？」と聞いてきたりなど、給食について、興味・関心を示してくれます。先日は、「グリーンピース」を持って歩く私に「誰がむくの？2年生？」「いや違う。2年生は、そらまめくんだね。」など、話しかけてくれる児童が多くいました。15日(月)に1年生がむいてくれた「グリーンピース」は、翌日の給食でおいしい「豆ごはん」になりました。「豆ごはんは、にがて。」と言っていた1年生の児童も残さずしっかり食べました。ささやかな体験活動ですが、食べ物を大事にする気持ちにつながりました。